

## 第3回 定例会（令和元年9月5日～13日）

# 一般質問 平成以降過去最多の24名!

第3回定例会は9月5日から13日までの9日間の会期で報告3件、議案28件、意見書案2件などの審議がおこなわれました。

今定例会で一般質問に登壇した議員は24名で、これは平成以降過去最多の人数であります。主な内容として、IR(カジノを含む統合型リゾート)、交通行政、教育行政、福祉行政などについて活発に質問や意見・要望が提案されました。その中でも、直近で懸念される勇払地区のさまざまな課題について、多くの議員から対応策や今後のあり方について質問や議論がなされました。

会期の後半には、各常任委員会・特別委員会が開催されました。

※各委員会の内容につきましては、常任委員会・特別委員会の4ページ・5ページをご覧ください。



議場風景

## 令和元年度 苫小牧市一般会計補正予算（第4回）

歳入歳出予算の総額に **16億4,490万6千円** を追加し、  
歳入歳出の総額を **789億2,520万1千円** としました。

主なものは

コミュニティセンター施設等整備費  
→ **496万8千円**

市民会館屋上防水補修工事費



市民会館

北海道新幹線 × nittan  
地域戦略会議活動事業費  
→ **400万円**

ウポポイ開設に向けたエリアプロモーション事業に対する負担金



nittan

IR・IR2025 Regional Strategy Meeting

JR室蘭線・日高線市町村支援金  
→ **370万円**

JR北海道の維持困難線区への緊急的かつ臨時的な支援



JR苫小牧駅

特定教育・保育施設等給付費など  
→ **3億7,813万7千円**

幼児教育無償化に伴う、子育てのための施設等利用給付費



みその保育園